

# 第34回 全国なぎさ シンポジウム in 岡山

入場  
無料

人と海のより良い関係を築くため、人と海の接点である「なぎさ」をテーマに意見交換し、その役割と大切さを再認識することを目的として開催します。

## みらいに繋ぐ、瀬戸内海の魅力

2022年 **11月10日** **木** (開場 12:00) **13:00 ▶ 17:00**

会場

イオンモール岡山 (岡山県岡山市北区下石井1丁目2-1)  
シンポジウム 展示 (パネル等)

おかやま未来ホール おかやま未来ホールホワイエ

参加  
方法

事前の申し込みは不要です。

当日12時から受付を行いますので、皆様お誘い合わせの上お気軽にご来場ください。

ご参加は先着順とさせていただきます、定員を超えた場合は、ご来場をお断りさせていただきます。

本シンポジウムでは、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し実施いたします。

ご来場の際はマスクの着用手指消毒など感染拡大防止へのご理解・ご協力をお願いいたします。

オンラインで同時配信

オンライン配信は詳細決定後、ホームページにてお知らせいたします。右の二次元コードを読み取りご確認ください。



河川  
基金

## シンポジウムプログラム

12:00 ▶ 受付開始

13:00 ▶ 開会・開催県挨拶 (岡山県知事)

13:10 ▶ 基調講演

### 海岸における最近の取り組み

国土交通省 水管理・国土保全局 海岸室長

#### 田中 克直 氏

経歴

1997年 建設省入省

2018年 資源エネルギー庁 原子力

発電所事故収束対応室 企画官

2020年 水管理・国土保全局 防災課

災害対策室長

2022年 水管理・国土保全局 海岸室長



13:30 ▶ こども参加プログラム

### “なぎさ”に関わる取組の発表



#### 倉敷市立沙美小学校のみなさん

学校の目前に広がる「日本の渚100選」にも選ばれた沙美海岸について、児童が想い・感じている愛着、共存、地域の人との関わり、守るためにできることを発表。

#### 笠岡市立神内小学校のみなさん

海の環境変化やカブトガニの生態についての学習、アマモの栽培や植え付け、清掃活動など、ふるさと神島の海を守るための取り組みを発表。



#### 学校法人 山陽学園中学校地歴部のみなさん

漁業関係者の協力のもと、瀬戸内海の海洋ごみ問題の解決に向けて、海底ごみや離島の海岸漂着ごみの回収活動、ごみの発生抑制の啓発活動への取り組みを発表。

14:50 ▶ 休憩

15:00 ▶ 特別講演

### なぎさの機能回復と里海づくり

広島大学名誉教授・NPO里海づくり研究会議 理事長

#### 松田 治 氏

(研究分野) 水圏環境学

経歴

2003年 広島大学名誉教授

2003年 瀬戸内海研究会議 会長

(現在は同研究会議顧問)

2015年 公益財団法人 国際エメックスセンター

副理事長

2016年 NPO法人 里海づくり研究会議 理事長



15:30 ▶ トークリレー&トークセッション

コーディネーター：松田 治 氏



### 瀬戸内海の環境の特徴と生き物について

玉野市立 玉野海洋博物館 館長

#### 岡 秀彦 氏

2050年・海との約束

公益財団法人 岡山県環境保全事業団 環境学習センター「アスエコ」所長

#### 山田 哲弘 氏



### 岡山の海の環境変化 ～富栄養化から貧栄養化～

岡山県農林水産総合センター水産研究所 専門研究員

#### 高木 秀蔵 氏

16:40 ▶ 次回開催県挨拶 (兵庫県)

16:50 ▶ 閉会・閉会挨拶

展示

海岸・水産・環境に関するパネル等



12:00~17:00

会場案内

## おかやま未来ホール

イオンモール岡山 (岡山県岡山市北区下石井1丁目2-1)

【アクセス方法】

JRでお越しの方

JR岡山駅から  
徒歩10分

バスでお越しの方

岡山駅・天満屋方面  
イオンモール岡山前・  
源吉兆庵本社前  
下車すぐ

※できる限り乗り合わせや、公共交通機関をご利用ください。



主催：第34回全国なぎさシンポジウム in 岡山実行委員会

後援：国土交通省、農林水産省、環境省、文化庁、観光庁、(公財)河川財団、(一社)全国海岸協会

【お問い合わせ】

第34回全国なぎさシンポジウムin岡山実行委員会事務局(岡山県土木部防災砂防課内) TEL 086-226-7481



岡山県マスコット「ももっち・うらっちと仲間たち」